

第57回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料

平成29年8月17日(木)9:15～
鹿児島市勤労青少年ホーム体育館

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2017年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選は10レーン、決勝は8レーンで行い、タイムスケジュールどおりに実施する。
- (3) 決勝は、予選の結果上位8名(チーム)が出場できる。ただし棄権者(チーム)が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、女子800m自由形・男子1500m自由形については、抽選で優先順位を決定する。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。また、招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前(1日目は12時10分、2日目～3日目は8時55分)までに総合案内に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に総合案内に届け出ること。
- (8) 出発合図員の号令は「take your mark(s)」とする。
- (9) 800m・1500m自由形における周回通知は、ラップカード(周回板)を使用しコールは行わない。
- (10) 公式計時はSEIKOによる。バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (11) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (12) 背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。レッジの位置調整は各自で行う。
- (13) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー競技は、自分のレーンから退水すること。
- (14) 予選・決勝ともに泳ぎ終わった選手は、各自の荷物を受け取り、ミックスゾーンを通過して退場すること。
- (15) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者(チーム)は自分のレーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (16) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。予選は入場後に各レーンで通告する。決勝は入場ゲート前で通告(学校名・氏名の紹介)を受けてから入場すること。
- (17) リレーオーダーは次の締切時間までに総合案内に提出すること。一度提出したオーダーは、提出時間内であっても、急な傷病以外は変更を認めない。

種 目	予 選	決 勝
フリーリレー	17日(木) 13:00	18日(金) 13:00
メドレーリレー	18日(金) 8:00	19日(土) 13:00

- (18) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式において、小旗、タオル、校旗、部旗等の持ち込みを禁止する。
- (3) 記録証は競技終了3時間前後で印刷したものを1階ロビー記録証発行デスクにて発行する。確実に受け取ること。

3. 全体スケジュール(各日の予選・決勝の終了時間はおおよその目安です)

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8月16日(水)	9:00	公式練習日				18:00
1日目・8月17日(木)	7:15	12:30	16:25	—	—	18:00
2日目・8月18日(金)	7:15	9:15	12:05	13:30	17:05	18:00
3日目・8月19日(土)	7:15	9:15	11:55	12:45	15:25	17:30

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0m、水温は27.5度に設定する。
- ② 練習は予選競技開始15分前までとし、1日目(8月17日)は10:45まで、2・3日目(8月18日・19日)は9:00までとする。
- ③ 昼休みの練習は、決勝競技開始15分前までとし、決勝競技出場者のみとする。(2・3日のみ)
- ④ 8レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)
- ⑤ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。ただし0レーンは、スタート側から9レーンは折返し側からスタートとし、一方通行とする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- ⑥ ウォーミングアップについて
 - ・レーンロープにつかまらないこと
 - ・プールに入るときは、スタート台左側より足から入ること
 - ・キックボード・プルブイ・スノーケル以外の器具の使用を禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は、大会前日(8月16日)14:00~14:30と16:00~16:30、大会1日目(8月17日)10:00~10:45、2・3日目(8月18日・19日)は8:15~9:00の間に行う。

(2) サブプール

- ① 水深は1.2m、水温は、27.5度に設定する。
- ② ダッシュレーンは設定しない。(水深の関係)
- ③ 3レーンは、ペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)

5. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、監督者会議終了後、監督者会議受付に提出すること。1日目以降は総合案内に提出すること。
- (2) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (3) 所属中学校以外のチーム水着・キャップの着用を禁止する。

II. 施設全般

1. 水泳場の使用について

- (1) 監督・コーチ・選手の入退場は正面階段を上った2階スタンド入り口からとする。
- (2) 選手・付添の控え場所は、外部デッキ・鴨池公民館内の体育館をブロックごとに割り振る。ローテーションは行わない。スタンド上部スペースの場所取りは不可とする。
- (3) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (4) 一般観覧席はスタート側後方観覧席とする。選手・監督エリアには、一般は入ることはできない。ただし本部席側スタンド上部の車いすスペースは、車いすの方と付き添いの方に限り開放する。
- (5) ADカードは、水泳場内にいるときは常時首からさげていること。また、入退場の際には、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (6) 更衣室のロッカーは、競技終了後は、毎日荷物を持ち帰ること。更衣室の場所取りは禁止とする。※置き荷物は忘れ物として扱い総合受付にて管理する。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵の紛失については、実費での保障対応とする。
- (7) 選手・監督の観覧席はブロックごとに割り振り、毎日ローテーションを行う。荷物は持ち帰ること。
- (8) 毛布やシート、持ち帰りに不便な大きな荷物は競技終了後、控え場所に飛ばないように措置をしたうえで置いておいてもよい。(ただし、管理の責任は負うことはできない。)

2. 注意事項、その他

- (1) 公式掲示板を、2階スタンド入り口付近外部デッキに設ける。
- (2) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (3) NHK、Eテレにて8月21日(月)14:20~16:00テレビ放映を行う。
- (4) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp>)
日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)
- (5) カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。盗撮・透撮行為は所轄警察署に通報する。撮影許可証の用意はしない。

以上